

ライフイノベーションWG 検討項目一覧表

資料2

| 番号 | 項目名 | 関係府省庁 |
|-----------|--|---------------|
| | 保険外併用療養(いわゆる「混合診療」)の原則解禁 | 厚生労働省 |
| | 一般用医薬品のインターネット等販売規制の緩和 | 厚生労働省 |
| | 再生医療の推進(適用法令、臨床研究の在り方、PMDA審査体制) | 厚生労働省 |
| | ドラッグラグ、デバイスラグの更なる解消 | 厚生労働省 |
| | 未承認の医療技術、医薬品、医療機器等に関する情報提供の解禁 | 厚生労働省 |
| | レセプト等医療データの利活用促進(傷病名統一、診療年月日記載など様式改善等) | 厚生労働省 |
| | ICTの活用促進(遠隔医療、特定健診保健指導) | 厚生労働省 |
| | 救急患者の搬送・受入れ実態の見える化 | 厚生労働省 |
| | 医療ツーリズムに係る査証発給要件等の緩和(医療ビザ、外国人医師の国内診療) | 厚生労働省、法務省、外務省 |
| | EPAに基づく看護師、介護士候補者への配慮(受験回数、試験問題の英語表記 or 漢字へのルビ等) | 厚生労働省 |
| | ワクチン対策基本法の制定 | 厚生労働省 |
| | 医行為の範囲の明確化(診療看護師資格の新設) | 厚生労働省 |
| | 医行為の範囲の明確化(介護職による痰の吸引、胃ろう処置の解禁等) | 厚生労働省 |
| | 特別養護老人ホーム等への民間参入拡大(運営主体規制の見直し) | 厚生労働省 |
| | 介護施設等の総量規制を後押ししている参酌標準の撤廃 | 厚生労働省 |
| | 訪問看護ステーションの開業要件の緩和(一人開業の解禁) | 厚労省 |
| | 各種介護サービス類型における人員・設備に関する基準の緩和(サービス提供責任者の配置基準、ユニット型施設の入所定員比率目標等) | 厚生労働省 |
| | 高齢者用パーソナルモビリティの公道での使用 | 国土交通省、警察庁 |
| (中期的検討項目) | 地域医療計画、病床規制のあり方 | |
| | 医薬品広告規制の緩和 | |
| | 救急救命士の職域拡大 | |
| | 医療関連資格(歯科医師を含む)から医師への教育課程を創設 | |
| | 核医学検査分野に関するDPC分類の精緻化 | |
| | 民間医療保険の役割 | |
| | 科学研究費の使用目的に関して | |
| | 事業報告の基準の統一化、簡素化 | |